

総合内科初期研修カリキュラム  
カリキュラム責任者：津村 圭

<一般目標 GIO: General Instructional Objective>

プライマリ・ケアを遂行しうる必要な基本的知識、技能、及び医師として必要な態度の基本を身につけること。

<行動目標 SBO: Specific Behavioral Objective>

- ① 頻度の高い疾患 (common disease) の基本的初期診療ができる。
- ② 救急の初期治療ができる。緊急性・重篤性の高い疾患を適切にトリアージできる。
- ③ パートナーの思い、社会的・心理的背景を考慮に入れた診療ができる。
- ④ 日常的臨床問題を自ら解決する手法を修得する。
- ⑤ 最新の evidence を用いた診療を習慣化する。
- ⑥ 医学生、後輩研修医とスタッフに対する教育の姿勢がもてる。
- ⑦ 診療内容を正確に記録、伝達できる習慣を身につける。

<方略 LS: Learning Strategies>

臨床の現場で業務に必要な知識や技能を習得させる研修

- ① 指導医の指導監督のもとに入院患者の受け持ち医として診察を行う。
- ② 1年目配属時、機会に応じて初診外来診療を行う。
- ③ 2年目研修期間を通して週1回程度の初診外来を行う。
- ④ 内科及び院内合同症例検討会、抄読会、CPC、各種カンファレンス、研究会に積極的に参加し発表する。また内科学会等への発表を行う。
- ⑤ BLSとACLSを含む定められた教育プログラムに参加する。
- ⑥ カンファレンスに能動的に参加する。

<研修評価 EV: Evaluation>

- ① 評価の目的は形成的評価とする。
- ② 研修医手帳、miniCEX、PG-EPOC、360° 評価表および症例サマリーを用いて評価する。
- ③ 評価者は研修医本人、指導医。
- ④ 時期は、随時ならびに研修終了時。